

文化施設サービス刷新・活動活性化等 運営改善推進支援事業

令和6年度予算額 72百万円
(前年度予算額 60百万円)



現状・課題

○「経済財政運営と改革の基本方針2023」及び「PPP/PFI推進アクションプラン」に示されており、新しい資本主義の中核となる「新たな官民連携」の取組として、民間の資金・ノウハウを公共施設等に活用するPPP/PFIについて、令和4年度からの5年間で「重点実行期間」とし、関連施策を集中的に投入するとともに、幅広い自治体の取組を促すとされており、このうち文化施設についてはコンセッション導入を図るとされているところである。

○このため、文化施設（劇場・音楽堂等、博物館・美術館、等）の設置者である自治体等に対し、コンセッションの導入促進を図るため、支援を実施する。

「経済財政運営と改革の基本方針 2023」
(令和5年6月16日閣議決定)(抜粋)

公共サービスを効率的かつ効果的に提供するPPP/PFIについて、改定アクションプランに基づき、各重点分野における事業件数目標の達成と上積みを見据え、取組を推進する。空港、スタジアム・アリーナ、文化施設等の重点分野への公共施設等運営事業等の事業化支援を継続しつつ、…(中略)。

「PPP/PFI推進アクションプラン」
(令和5年6月2日 民間資金等活用事業推進会議(会長:内閣総理大臣)決定)(抜粋)
⑥文化・社会教育施設
令和4年度から公共施設等運営事業等の活用に向けた取組を抜本的に強化し、令和8年度までに10件の具体化を目標とする。さらに、令和13年度までに30件の具体化を狙う。

事業内容

文化施設におけるサービス刷新や活性化等運営改善に関して、コンセッションを活用した運営充実に必要な経費に対する支援等を実施。

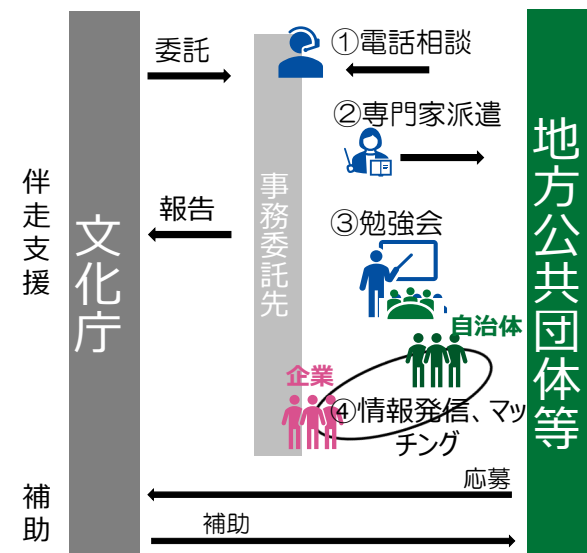
- 事業実施期間：令和5年度～令和13年度（予定）

専門家による助言等の伴走支援 30百万円

- 電話で専門家に相談できる窓口の設置や、自治体等への専門家派遣、勉強会の実施、企業への情報（サウンディング調査・プロポーザル公募情報等）発信等を実施。

導入調査・検討等の取組への支援【補助】41百万円

- VFMの確認【導入可能性調査】等に要する経費、実施方針・要求水準書の作成や、公募や契約締結等のコンセッション導入に関する手続きにおいて、法的・会計的な専門的な助言を受けること【アドバイザー業務】に要する経費、文化施設の更なる魅力向上を図るため、民間の発意によるサービス向上や魅力向上のアイデアを募集し、実現可能性を確認するための実証的な取り組みに要する経費等への支援。
- 件数・単価：2箇所×約1,200万円 1箇所×約1,800万円
- 交付先：地方公共団体等



アウトプット（活動目標）

伴走支援（専門家派遣）の数

| 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|-------|-------|-------|
| 10箇所 | 10箇所 | 10箇所 |

補助件数

| 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|-------|-------|-------|
| 2件 | 3件 | 3件 |

短期アウトカム（成果目標）

(令和6年度頃)
コンセッションの具体化計3件。

中期アウトカム（成果目標）

(令和7年度頃)
コンセッションの具体化計6件。

長期アウトカム（成果目標）

(令和8年度頃)
コンセッションの具体化計10件。